

星野富弘 絵本ギャラリー

風の旅展

役割を果し
今まさに皆ろうとしてゐるサハ
そのとまりでは
月をかけたつぼみ
ひと枝の春
大自然の縮図



一枝の椿 ©Tomihiko Hoshino

2022年 11月1日(火)～11月30日(水)

開館時間／10:00～16:00
(入館は15:30まで)

※最終日(11月30日)のみ入館12:00まで

会場／フェリシアこども短期大学1階
おとなのアトリエ(125教室)

フェリシアこども短期大学 ホームページ



休館日／11月4日、土曜日・日曜日・祝日
入場料／無料

主催／富弘美術館を囲む会東京・神奈川支部
TEL. 044-833-2552

共催／フェリシアこども短期大学
お問い合わせ TEL. 044-988-1128

● 絵本ギャラリーとは？

星野富弘さんの書籍『風の旅』に掲載されている作品とエッセイをストーリーに沿って味わえる展示会です。

書籍と一緒に作品を見ることで、まるで書籍の世界に飛び込んだような体験ができます。

プロフィール

星野富弘

Tomihiko Hoshino



- 1946年 群馬県に生まれる。
- 1970年 中学校の教諭になるがクラブ活動の指導中頸髄を損傷、手足の自由を失う。
- 1972年 入院中、口に筆をくわえて文や絵を書き始める。
- 1981年 自宅で雑誌や新聞に詩画作品や、エッセイの連載を始める。
- 1982年 高崎市で「花の詩画展」を開催。以後全国各地で開催。
- 1991年 群馬県勢多郡東村（現みどり市東町）に村立富弘美術館開館。
- 1994年 ニューヨーク・ハワイ・サンフランシスコなど海外などでも「花の詩画展」を開催。
- 2005年 （新）富弘美術館開館。
- 2014年 富弘美術館の入館者数が650万人を超える。
- 2021年 富弘美術館開館30周年。

詩画や随筆は教科書にも掲載され、全国で「花の詩画展」を開催している。著書多数。

イベント

10:00～16:00（入館は15:30まで）

●アート展

日程：11月1日（火）～11月10日（木）

会場：フェリシアこども短期大学附属図書館

〔展示〕「かぎりなくやさしい花々」マンガパネル

「ありがと私のいのち」カレンダー絵

●ワークショップ「手紙を書こう！」

日程：11月2日（水）・3日（木・祝）

会場：フェリシアこども短期大学附属図書館
ラーニングcommons

大切な人に向けてぬりえ付きの手紙を書こう！

〔展示〕「ありがと私のいのち」エッセイパネル

【先着100名様に星野富弘絵はがき1枚プレゼント】

樹脂粘土

野の花・野草アート協会

ワークショップ会場

ぬりえの見本として

樹脂粘土作品を

展示！



星野富弘の描く野の花を緻密に表現した樹脂粘土。作品は「かぎりなくやさしい花々」の表紙のサザンカ。おどろきの細やかな世界をお楽しみください！
作品提供 / 樹脂粘土 野の花・野草アート協会

ホームページ <https://www.yaso-art.com>

●新編 風の旅

新編 風の旅

星野富弘（著） 発売 2009年3月31日

詩画に生きる希望を見いだした著者が、折々の花にその想いを託して綴った生命のうた。星野富弘がはじめて描いた「花の詩画集」。全国に感動の波をひろげたロングセラーに、あらたに描きおろした詩画を収録して改訂新版として新発売。

（学研プラスサイトより）



●星野富弘ショップ

日程：11月1日（火）～30日（水）

会場：フェリシアこども短期大学附属図書館

図書館入り口付近にて、星野富弘ショップを開催いたします。

定番の大判カレンダーと絵はがき5枚セレクトシリーズをはじめ、新商品のチケットケースや限定セット商品もご用意しております。

配達送料の【フェリシア特別割引】も実施いたします！

ぜひお立ち寄りください♪



大判カレンダー
2023年



絵はがき5枚
セレクトシリーズ



チケットケース